



令和2年6月18日 (木)

学校だより 第22号

高槻だより



高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい ころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



高槻っ子の4つの実践 … あいさつ・がんばり・おもいやり・いのち



今後の感染予防につきましても、お願いいたします！！

大切な大切な体験活動です！命を育む！



今、1年生をはじめ、2年生～4年生も栽培活動を行っています。生活科学学習や理科学習の一環です。朝、登校すると、すぐにマイ・ペットボトルを持って、花壇等に水やりに向かっていきます。とても熱心に水をやっています。心の思いが言葉になってあふれ、「早く、大きくな～れ～」と話しかけているお友達もいれば、お互いが育てている植物の成長を確かめ合っているお友達もいます。このような時期だから、余計に心とむ瞬間です。子ども達には、今のこの気持ちをずっと大切にしてほしいです。いやいや…、大切にしていって子ども達に成長していくように私達も保護者の皆様方と連携しながら、見守ってまいります。



さて、5年生は、理科学習で「メダカを飼育」しています。教室廊下に水槽を設置しています。6年生は、教室の水槽でカニを育てています。5年生のメダカは、先日、若松区の方から分けていただいたものです。すでに、卵を産み付けていますので、子ども達は、目の前の命をしっかりと感じながら、お世話をしていることでしょう。命を預かっているのだから…と、しっかりと責任をもって取り組んでいる姿を誉めていきたいです。

先日、亡くなったカニを埋めに行っている6年生の女子がいました。このような行動がとれるのは、とても素晴らしいことです。命にふれると、自分の心も温まりますね。そのような様子を見ている人も、心が温まります。 <メダカです>



【専科指導…5年生の理科学習で実施しています！！】

今年度は、専科指導をしていただくための先生がいます。専科指導…?と考えると思います。昨年度もこの制度についてお知らせをしていますが、本校の学校規模では、外国語科や体育科の専科指導は実施できませんでした。とすると、今年も規模は変わらないのだから、専科指導の配置はないところですが、どうにか、1週間に3日間の配置をいただくことができました。そこで、専科指導を高学年で実施（奥田先生が担当をしています。）しています。今年度の場合、学年によって教科が、違います。今日は、5年生の理科学習の場面を紹介します。また、5年生と6年生については、昨年度同様に



「持ち合い授業」もしています。担任同士がいくつかの教科を分担をしています。

さて、昨今、小学校でも、担任の先生だけが、その学級の授業を行う…というスタイルは、変わってきています。担任は、他の教材研究をしたり、サポートに回ったり…という時間にあてています。たくさんの先生が関わっていくことで、子ども達の色々な面を引き出し、評価していくということもメリットの一つです。専科であれば、限られた教科において、教材の準備等を進めることができます。これもメリットですね。本校の専科指導は、4年生や6年生でも行っています。



専科指導のよさを十分に発揮した学習を進めていきます。お子様のお話を聞いてみてください。

低学年における専科指導については、1名配置していますが、また、後日、お知らせいたします。

【校長室より…自分の命は、自分で守る！！】

昨日、不審者についての指導を行っています。プリントも配布しています。現在は、多発しているということですので、ご家庭でも、何度も何度もお話をしてください。日頃の心構えがいかに大切かということをお伝えください。

知らないうちに、拡めちゃうから、

